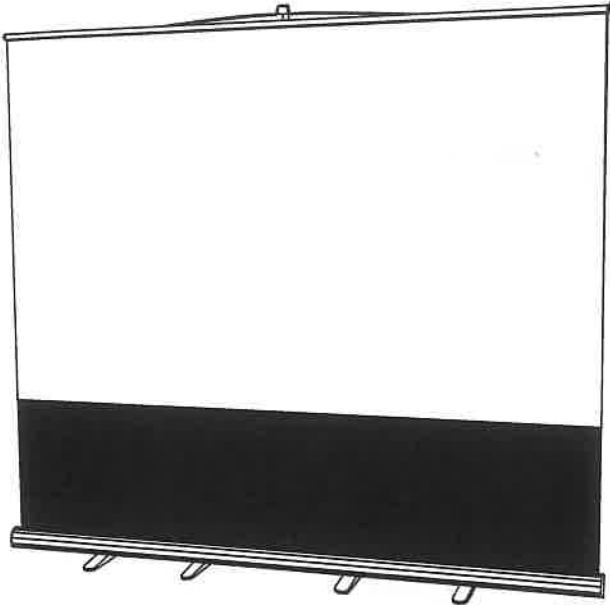




取扱説明書

フロアスクリーン

KFU-800V
KFU-1000V
KFU-1200V



- ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。
- 本書は、廃棄するときまで大切に保管してください。
 - 本品を他のお客様にお譲りになるときには、必ず本書を添付してお渡しください。
 - 取扱説明書に記載されていない方法で使用しないでください。
 - 製品の改良のため、仕様を変更する場合があります。

安全上の注意

必ずお読みください

この説明書に使われているマークの説明

◎誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を区分けして説明しています。

 **警告** 重大な事故の原因となる内容です。

 **注意** けがや器具損傷の原因となる内容です。

◎お守りいただく内容の種類を区分して説明しています。

 **必ず実行していただく「強制」事項です。**

 **してはならない「禁止」事項です。**

 **警告** 重大な事故の原因となる内容です。

- 
 - 部品・製品を分解しないでください。
 - ポール・トップバーにぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。
- 
 - 設置する場所の水平を確認し、必ず平らな場所に設置してください。
 - 設置時、先端フックに吊りカンワイヤーが確実に掛かっていることを確認してください。

 **注意** けがや器具損傷の原因となる内容です。

- 
 - スクリーン面を昇降させる時は、周囲を確認してから操作してください。

3. お手入れについて

スクリーン面が汚れた場合は、水を含ませた後、十分に絞ったやわらかい布で拭き取ってください。その後、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。
汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にひたし、十分に絞ったやわらかい布で拭き取ってください。汚れを拭き取った後は水を含ませた布で洗剤成分を完全に拭き取ったのちに、乾いた布で水分を拭き取ってください。

※ベンジン・シンナー等は、生地破損の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

4. 故障かな？と思ったら

修理が必要な場合は、販売店または営業担当者までご連絡ください。

5. 廃棄

(1) 廃棄するときの注意

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。
廃棄するときは廃棄業者にこの「取扱説明書」をご提示ください。

(2) 主要部品の材質

スクリーン生地	ポリエステルフィルム
ケース	アルミ
脚部	ABS樹脂

保証書

品名 KFU-800V
KFU-1000V
KFU-1200V

ご購入日

販売店

保証期間
ご購入日より **1年間**

1. 保証期間内に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、無料修理いたします。
2. 保証期間内であっても次の場合は有料修理となります。
- (1) この保証書の提示がない場合。
- (2) 保証書に、ご購入の年月日、販売店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。

- (3) 改造または不当な修理による故障および損傷。
- (4) ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- (5) 火災や天災などによる故障及び損傷。
- (6) 消耗品の交換。

※この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、販売店または当社営業にお問い合わせください。

株式会社 **内田洋行**
〒104-8282 東京都中央区新川2-4-7

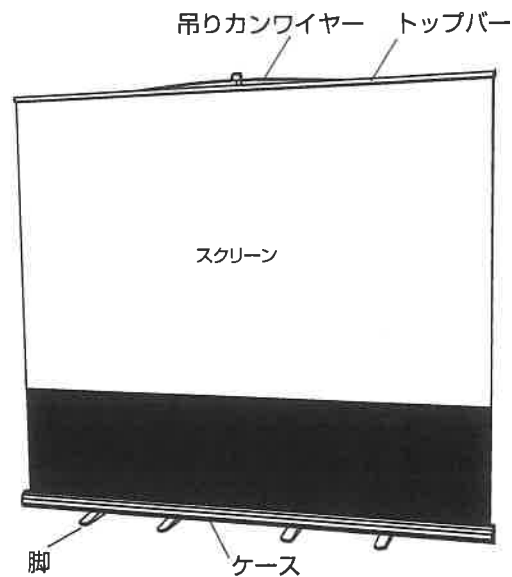
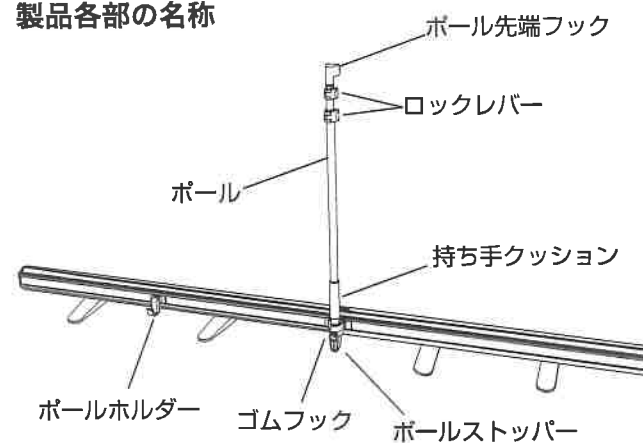
■お問い合わせ先

お客様相談センター フリーダイヤル 0120-077-266

株式会社 **内田洋行**

1. 各部の名称

製品各部の名称

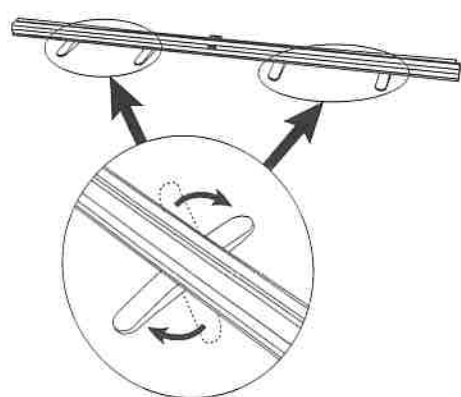


※80インチの脚は2脚になります。

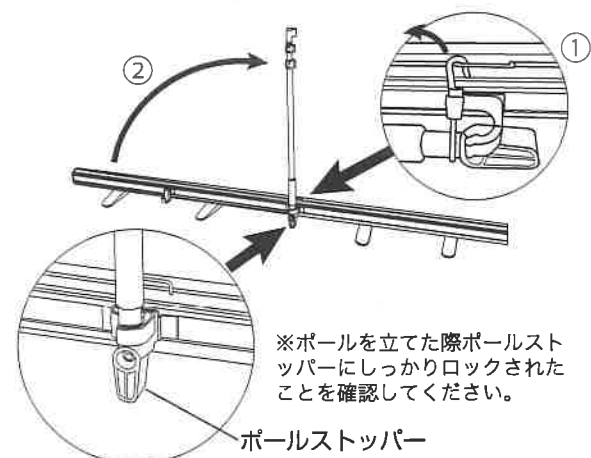
2. ご使用方法

2-1 スクリーンの組立方法

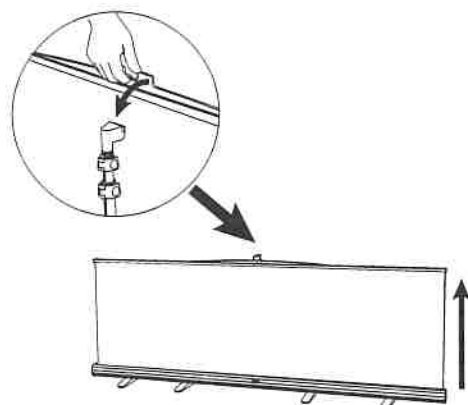
(1) 脚を90度回転させてセットします。



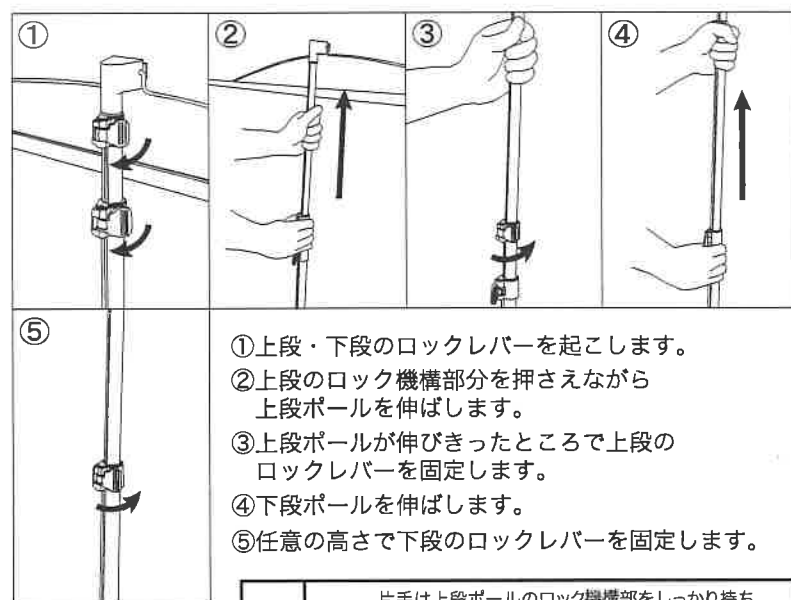
(2) ①ゴムフックを外して、②ポールを立てます。



(3) スクリーンをゆっくり引き上げ、ボール上部にある先端フックに吊りカンワイヤーを引っ掛けます。



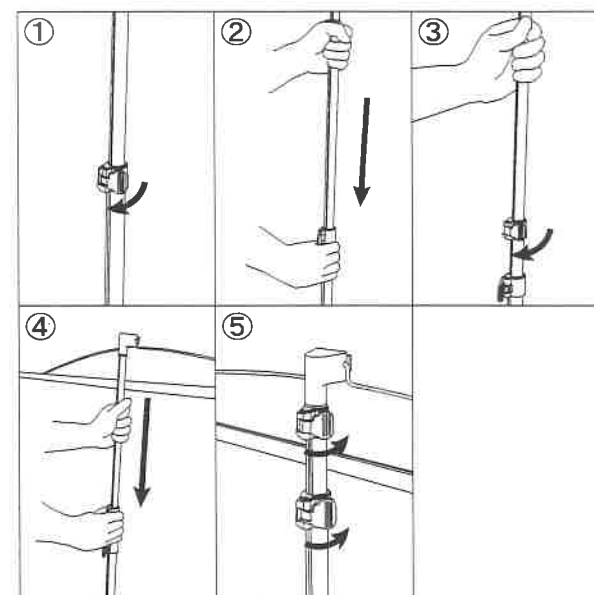
(4) ポールを順番に伸ばし固定します。



片手は上段ボールのロック機構部をしっかり持ち、もう一方の手で上段ポールを伸ばしてください。ポールを持ち替える時及び手を離す時は必ず先にロックレバーを固定してください。落下によるケガや破損の原因になります。

2-2 スクリーンの収納方法

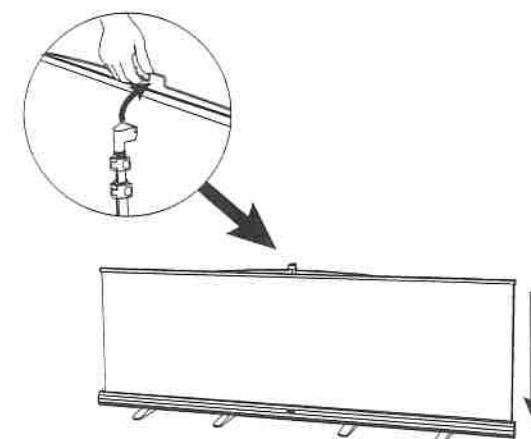
(1) ポールを順番に下げます。



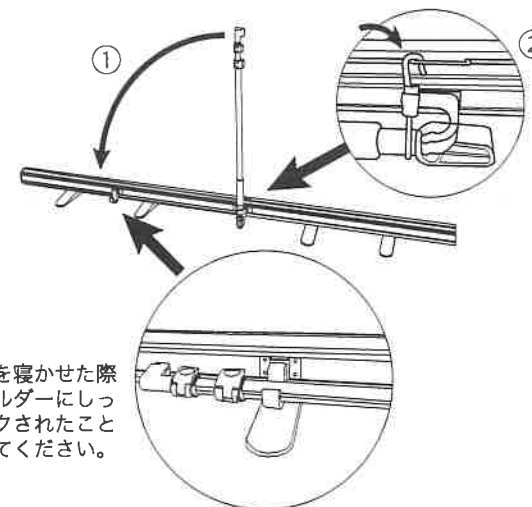
①下段のロックレバーを起こします。
②下段のロック機構を持ちながら中段ポールを降ろします。
③中段ポールが降りきったところで上段のロックレバーを起こします。
④上段ポールを降ろします。
⑤上段ポールが降りきったら上段・下段のロックレバーを固定します。

片手は上段ボールのロック機構部をしっかり持ち、もう一方の手で上段ポールを伸ばしてください。ポールを持ち替える時及び手を離す時は必ず先にロックレバーを固定してください。落下によるケガや破損の原因になります。

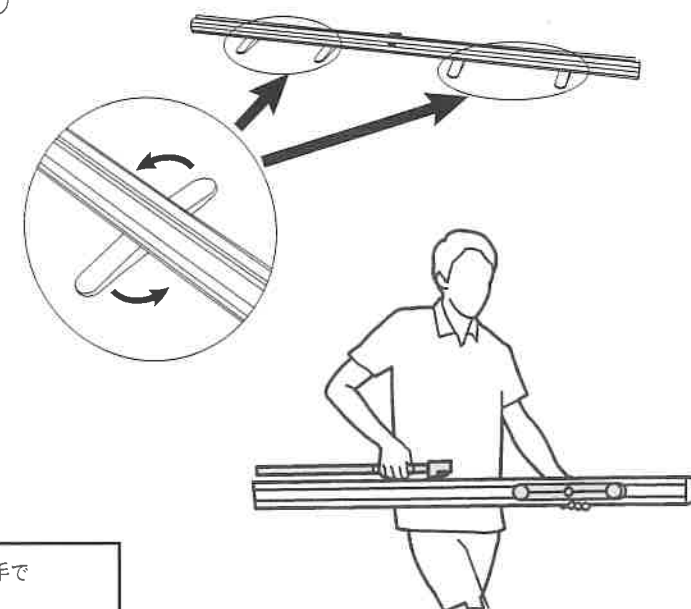
(2) 先端フックに掛かっていた吊りカンワイヤーを外しケースに収納します。



(3) ①ポールを寝かせ、②ゴムフックをかけます。



(4) 脚を90度回転させて収納します。



持ち運びの際はボールの持ち手クッションと本体を両手で持ってください。